

大野高校では、洋野町の支援によって、大野地域の伝統工芸の技術を学ぶ「工芸」の授業を開講しています。「工芸」の授業では、大野の地場産業である「木工」をはじめとして、「陶芸」、「さき織り」について、産業デザインセンターで職人の方々から直接指導していただいています。1年間のご指導ご支援に心より感謝申し上げます。

### 【3学年 工芸授業閉講式 1/27(水) 産業デザインセンター】

3年生の「工芸」の最後の授業で、授業の閉校式が行われました。式では、産業デザインセンター事務局長の竹高昭徳様、ご指導いただいた各工房の職人の方々から3年生に激励の言葉をいただき、受講生徒を代表して下平駿さんが3年間の感謝を伝えました。



### 「1学年 工芸授業」

#### 【木工】



#### 【陶芸】



#### 【さき織り】



### 金融経済セミナー 2/10(水) 3年



講師 金融広報アドバイザー 石輪 成人 氏  
消費者トラブルを未然に防止し、より自立的で安心な消費生活を実現するため、新生活に必要な金融の基礎的な知識とキャッシュフロー、クレジットカードと悪徳商法について学習しました。

### 着こなしセミナー 2/18(木) 3年

講師 洋服の青山 八戸沼館店

男女各2名がモデルとなって、ネクタイの巻き方などスーツの着こなしのポイントやアイテムの適正サイズなど服装についてアドバイスをいただきました。



### 救命救急講習 2/19(金) 1・2年



講師 株式会社 トスネット北東北  
保健の授業で、1・2年生合同の「救命救急講習」を行いました。緊急時のAEDの使い方や胸骨圧迫（心臓マッサージ）による心肺蘇生法を人形を使って体験しました。

## 第2回PTA役員会 2/17(水)



25名の役員の方に出席いただき、第2回役員会が開催されました。坂久保PTA会長から1年間の御礼と大野高校の存続、生徒たちの活動の充実、魅力ある学校づくりに引き続きご協力願いたいと挨拶がありました。

会議では、「各委員会の今年度の総括と次年度への引き継ぎ事項」、「今年度の経過報告と来年度の行事予定」、「次年度の役員体制」が協議されました。

## 第2回学校評議員会 2/18(木)



学校評議員3名とオブザーバーとして岩手県立大学社会福祉学部宮城好郎教授に参加いただき、今年度の学校経営計画

達成状況や本校の課題について、ご意見をいただきました。今後の学校経営に生かして参ります。(※宮城教授には北いわてコミュニティ策定計画で生徒がご指導いただいております。)

## 学校評価アンケート結果(保護者)報告 12月実施

令和2年度学校評価アンケート結果(保護者)				
A: そうである(できている) B: どちらかといえば、そうである(できている)				
C: どちらかといえば、そうではない(できていない) D: そうではない(できていない)				
※数値欄下段はR元年度アンケート結果				
分野	評価項目	年度	A・B	C・D
I 学校経営	1 本校の学校経営計画を理解している。	R2 R元	68% 68%	32% 32%
	2 学校は、教育方針の実現に教員全体で努めている。	R2 R元	96% 94%	4% 3%
II 学習指導	3 学校は、分かりやすい授業に努め、学力の向上を図っている。	R2 R元	92% 86%	8% 11%
	4 学校は、子どもの特徴を把握し、個に応じた学習指導をしている。	R2 R元	84% 82%	16% 15%
	5 子どもは、家庭学習に良く取り組んでいる。	R2 R元	82% 72%	16% 26%
III 進路指導	6 学校は、学年ごとに必要な進路指導を行っている。	R2 R元	96% 84%	4% 5%
	7 学校は、子どもの進路目標を把握し、目標達成のための手立てをとっている。	R2 R元	93% 88%	7% 12%
IV 生徒指導	8 学校は、生徒の挨拶・整容について指導し、明るい学校づくりをしている。	R2 R元	92% 98%	8% 1%
	9 学校は、様々な行事を通して、子どもに自信をつけさせている。	R2 R元	93% 92%	7% 6%
	10 学校は、子どもの状況を把握し、親身になって話を聞いている。	R2 R元	86% 80%	14% 17%
	11 学校は、面談や学校生活アンケート等を通じ、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	R2 R元	93% 97%	7% 2%
V 情報発信	12 学校は、保護者や地域に積極的に情報提供をしている。	R2 R元	95% 95%	5% 5%
	13 学校は、教育活動について保護者や地域との連携をとっている。	R2 R元	93% 91%	7% 9%
VI 全般	14 子どもは、大野高校で高校生活を送っていることに満足している。	R2 R元	90% 84%	10% 16%

※評価値は小数第1位を四捨五入しています。

※合計100とならない項目は未回答があるためです。

11 AB評価合わせて93%の高い評価をいただきました。アンケートを生徒に4回、保護者に2回実施し、早期発見・早期対応に努めています。今年度は2件のいじめ事案があり、いずれも解消しています。

12・13 AB評価合わせて90%以上の高い評価をいただきました。今年度は、北奥羽ナニヤドヤラ大会や久慈平荘との合同避難訓練も中止となりましたが、講演会、収穫祭、1年探究学習、北いわてコミュニティ策定計画等で地域の方々から生徒に温かいご指導・ご支援をいただきました。感謝申し上げます。

14 AB評価合わせて90%の高い評価をいただきました。一人でも多くの方が子どもを入学させて良かったと思っていただけるように、指導の充実、教育環境の整備に努めていきます。

※ 学校評価アンケートの詳しい結果は本校のホームページに掲載してありますのでご覧ください。

1 今年度はPTA総会が中止となり、学校通信での説明となりました。

2 AB評価合わせて96%の高い評価をいただきました。

3 AB評価合わせて92%の高い評価をいただきました。授業見学やICT活用等、継続して授業改善に取り組みます。

4 AB評価合わせて84%でした。支援員との連携も含めて、さらに個に応じたきめ細やかな学習指導の実践を進めます。

5 課題提出率なども改善されてきており、引き続き学習習慣の確立を指導していきます。

6・7 AB評価合わせて90%以上の高い評価をいただきました。進路研究、受験指導の他、インターンシップ等の体験学習やジョブカフェ等の関係機関との連携や外部講師の活用など、様々な方法でキャリア教育を進め、進路実現を図っています。

8・9 AB評価合わせて90%以上の高い評価をいただきました。コロナ禍で高総体などが中止となり、学校行事でも2年生の修学旅行を中止とせざるを得ませんでした。そういう状況でも感染症対策を行いながら体育祭、収穫祭、文化祭など校内行事は実施することができました。また、1学年の探究学習「大野の未来を考えよう」では、自分たちの提案を事業所の方々に取り入れていただき自信となりました。

10 AB評価合わせて86%の評価となりました。各クラスとも面談を積極的に実施し、各種アンケートや調査結果も活用し生徒理解を進めています。今後一層、生徒の困り感の把握に努め、個の特性に合わせた指導を工夫していきます。